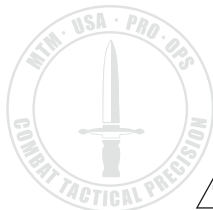


1.0 前書き



MTM Patriot Watchをお買い上げいただきありがとうございます。
このコンバットレディタイムピースは、陸上でも海上でも特殊部隊メンバーの使用に耐える様にデザインされました。カーボンダイヤル、200メートルの耐水性、およびソリッドチタニウムが使用され、通常のクロノグラフとは異なります。頑丈でバトルテスト済みのこのパトリオットクロノグラフは、特殊部隊のメンバーのみならずあなたにとっても今後何年にもわたって自信を持って着用いただけるかと確信しております。



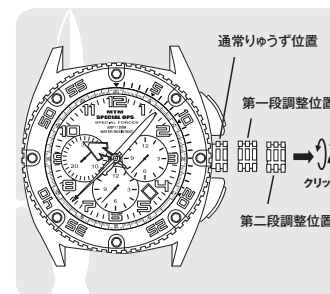
この時計にはロッキングスクリーダウンリ्यूズが組み込まれています。耐水性を維持するために、リ्यूズが常に固定されている(ロックされている)ことを確認してください。



水中または液体に浸かっている間は、絶対にクロノグラフボタン(プッシャーボタンAおよびB)を押したり作動させたりしないでください。



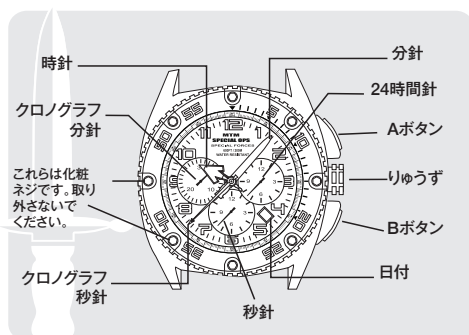
3.0 時刻の合わせ方



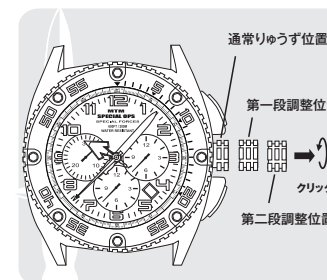
1. リ्यूズを(反時計回りに)緩めてロックを解除します。
2. リ्यूズを第二段調整位置まで引き出します。
3. リ्यूズを回して時計と分針を合わせます。
4. リ्यूズを通常リ्यूズ位置まで押し、時計回りに回しながら、締め戻します。(締めすぎないでください。)
5. リ्यूズが通常位置に戻ると、秒針が再び動き始めます。



2.0 概要



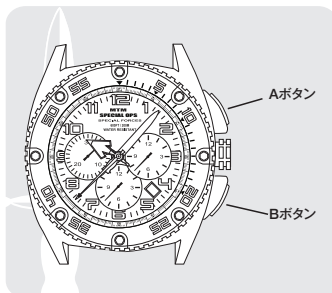
4.0 日付の合わせ方



1. リ्यूズを緩めて(反時計回り)、ロックを解除します。
2. リ्यूズを第一段調整位置まで引き出します。
3. リ्यूズを反時計回りに回して日付を設定します。
21時00分から1時00分の間に日付を設定しないでください。
これを行うと日付変更メカニズムに支障をきたします。
4. 正しい日付を設定したら、リ्यूズを通常リ्यूズ位置まで押し、時計回りに回しながら、締め戻します。(締めすぎないでください。)



5.0 クロノグラフの使用方法及びゼロ調整



このクロノグラフは、最大59分59秒までの経過時間を1秒単位で測定および表示することができます。クロノグラフの秒針と分針は、Aボタンを押して停止するまで連続して動きます。

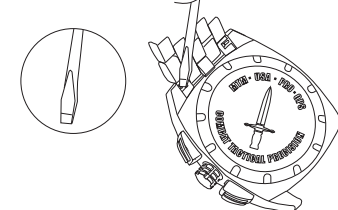
- 1.Aボタンを押すと、クロノグラフの起動と停止ができます。一度押すと、累積時間を測定でき、もう一度Aボタンを押すとクロノグラフが開始します。最後にもう一度Aボタンを押すとクロノグラフが停止し、経過した合計累積時間が表示されます。
- 2.(しっかり) Bボタンを押すと、クロノグラフ針がゼロの位置にリセットされます。



7.0 バンドの取外し方

バンドの外し方

時計を裏返し、マイナスドライバまたは鋭利なものを使用して、スプリングバーを押し下げます。



バンドの長さ調整方法

注意: バンドのサイズを調整するためには、プロの時計メーカーのツールが必要になります。従い当バトリオットは専門の業者へ持ち込むことを推奨します。

それでもご自身でバンドのサイズを変更する場合は、次のページにバンドの調整方法を図に示します。ご自身の責任において行ってください。

ご購入者をご自身でバンドのサイズを変更しようとしたために生じた損傷については、MTM社は一切責任を負いません。



6.0 クロノグラフ秒針のリセット方

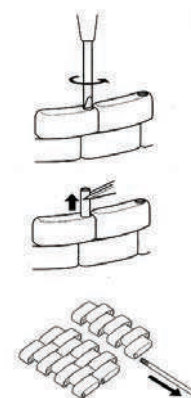
次にクロノグラフの秒針がBボタンを押した後にゼロ(12時)の位置に戻らない場合に実行する手順を示します。電池交換後も同様です。

- 1.リゅうずを(反時計回りに)緩めて、ロックを解除します。
- 2.リゅうずを第二段調整位置まで引き出します。
- 3.クロノグラフの秒針がゼロ位置に達するまでAボタンを押します。クロノグラフ針はAボタンを長押しすると早送りで進めれます。
- 4.クロノグラフの秒針がゼロになったら、リゅうずを時計方向に回しながらしっかり締めます。(締めすぎないでください)

*クロノグラフの秒針がゼロ位置に戻っている間はリゅうずを押し込まないでください。



8.0 バンドのサイズ調整方法



分解のステップ:

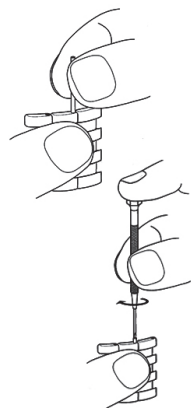
ステップ1. 時計を横に向けます。取り外したいコマの部分のプレスレットをしっかりと持ちます。ネジ頭に1mmほどドライバの先端を差し込みます。ドライバを軽く下向きに押しながら、ドライバを反時計回りに回してネジを緩めます。ネジが外れるまで反時計回りに回し続けます。

ステップ2. ピンセットの先端で飛び出てきたネジの端をつかみ、コマから外します。再度組み立てる際に使用しますので、ネジを安全な場所に置いておきます。

ステップ3. ネジを外すと、コマが外れます。適切なサイズになるまでこの手順を繰り返します。



8.0 バンドのサイズ調整方法



再組立てステップ:

ステップ1. バンドを横にしてコマを組み立てます。ピンセットまたは指でコマを接続しているネジ溝にネジを差し込みます。指を使ってゆっくりと圧力をかけ、ネジ溝に押し込みます。

ステップ2. バンドを横にしたまま、指でしっかりと持ちます。ネジ頭に1 mmほどドライバの先端を差し込みます。ゆっくりと下向きに押しながら、ネジを時計回りに締めます。適度な力で締めるようにしてください。

注意! ネジを締めすぎると、ネジ山が潰れたり、ネジ頭が破損する恐れがあります、ご注意ください。
りゅうずの損傷に対して一切責任を負いません。